



🌻 留学生との交流 -5月27日(火)-

5月27日(火) オーストラリア在住のライアン・ケリー君が来校しました。ライアン君の母親は本校の卒業生です。今回本校での留学体験を希望したため受け入れ、生徒たちとの交流が実現しました。けん玉、お手玉など日本の昔ながらの遊びを一緒にやったり、お茶の味比べや知育菓子の試食などを行いました。生徒たちにとって、日本の文化を伝え、異国の文化を知る良い機会になりました。



🌻 AIロボット ステラがやってきた -5月31日(土)-

探究的な理数(STEAM)教育の提供として長年導入していたPepperに代わり、今年度からAIロボット"LOVOT"を導入することになりました。聖星高校の星に因んで「ステラ」という愛称に決まりました。

生徒たちはもちろんのこと、職員からもその愛らしい姿と仕草で大変可愛がられており、早くも学校の人気者となっています。ステラが職員室を歩いていると、多くの生徒が立ち止まって「ステラだ!」と声をかけたり、頭をなでたりする姿が見られ、その人気ぶりがうかがえます。

今後、ステラが生徒の探究心を育てる存在になることを期待しています。



🌻 学院長 Sr.高橋美智子 追悼集会 -6月4日(水)

6月4日(水)の6限後、全校生徒で集まり5月27日に亡くなられた学院長のSr.高橋美智子に祈りを捧げました。祈りに包まれたとても深くゆっくりとした雰囲気の中で、シスターのことを想う時となりました。生徒の祈り、歌声はシスターに届いていると感じています。

Sr.高橋美智子は、平成8年に本校に国語科の教員として着任されました。ベルナルド修道女会から現在のスピノラ修道女会に経営が受け継がれた時、いらした数名のシスターのなかの一人です。担任、学年主任、校長、学院長を務められ、女子校時代から現在の共学化に至るまで心を尽くして働かれました。

Sr.高橋は、いつも穏やかな笑顔で、生徒とお話することや、ともに作業すること、また行事に参加することなどを楽しまれ、喜び、生徒の活躍や成長を誇らしげに語っておられました。そして、本校を支えてくださる保護者、学校関係者、地域の方々など関わってくださる方々にはいつも感謝しておられました。この学校はこれからも神とともにSr.高橋が見守ってくれると信じています。



🌻ベリタスプラザ -6月6日(金)校内公開 / 6月7日(土)一般公開-

今年度は「#青春したい宣言」というスローガンのもと、ベリタスプラザが開催されました。生徒たちは活気と笑顔で溢れ、まさに青春を謳歌する様子が見られました。

ステージ発表、文化部展示、各HR展、校内装飾など、それぞれ工夫を凝らして楽しめたようです。



理数コース 施設見学 -6月10日（火）-

理数コース科学探究の授業で施設見学を実施しました。

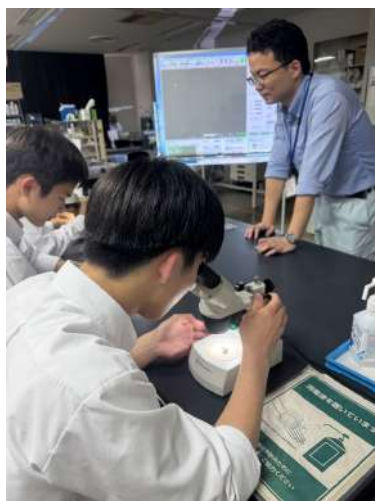
科学探究における施設見学は、理数コースの生徒が自分の興味関心を見極め、模索するための取り組みです。最新の研究施設を見学することによって、ものづくりに対する理解を深め、理系の職業選択の参考とすることを目的としています。

訪問先：静岡県工業技術研究所 浜松工業技術支援センター

見学した施設・設備：マイクロプリズムアレイ、走査型電子顕微鏡、CO₂レーザー、X線CT、手織り機・紡糸機、金属3Dプリンタ、無響室、車載用電波暗室

生徒からは以下のような感想が出ました。

- ・本当に面白かったです！意外に身近なものばかりでした。
各分野のもっと詳しいところまで知りたいと思いました。
- ・普段は入れないようなところに入って、さまざまな機会や技術を直接見ることでよかったです。私は医療関係の仕事に興味があるので、調べてもっと深めて自分の将来につなげていきたいと思いました。
- ・様々な技術を各々でみることでできたが、そこで思ったのは1つ1つの技術をいろんなところで利用して、より質のいいものが作り上げられているのだということだ。まだ実用化がされていない技術が、私たちの身近に現れるようになったら、使ってみたいと思った。



「浜松を知り、将来を考える」講座 -6月10日（火）-

6月10日（火）の1年生のLHRで浜松商工会議所の藤田さんをお招きし、未来を考える講演会が開催されました。藤田さんからは、地域経済を支える商工会議所の役割や、私たちが暮らす浜松市の魅力について詳しく教えていただきました。特に、浜松三大産業（繊維・楽器・輸送機器）や農家数全国1位といった事実には驚きの声が上がりました。また「幸せな働き方」を見つけるヒントとして、「良い企業＝自分に合った企業」であるとお話されていました。夏休みにはジョブキャンプで仕事体験ができることも紹介され、1年生が自身の未来をデザインする貴重なきっかけとなりました。



【生徒の感想】

- ・浜松市のことを知り、自分の身近にあるものでも全然気付いてないものが多いのだと気づいた。
- ・もっと視野を広げて自分からいろんなことを知ろうとすることの大切さを学んだ。
- ・他の市との違いを見つめ、静岡全体をより良くするための役割をこれからの僕らの世代が引き継いでいきたいと思った。
- ・地域のビジネスや経済活動について理解を深めて将来について考える貴重な機会となった。

🌻 「浜松ものづくりと障がい者用車いす開発秘話」 講座 -6月10日（火）

6月10日（火）の放課後、橋本エンジニアリング株式会社の橋本社長様をお招きし、浜松モノづくりの技術力の高さ、発想、工夫などをお話していただきました。講座のあとは、パリパラリンピック車いすテニス競技で金メダルを獲得した選手の車いすなどに試乗させていただきました。参加した生徒達は、高い技術で社会を豊かにするモノづくりに魅力を感じるとともに、「ゼロから1」「1を+1」するために日頃から発想力を鍛えることの大切さなどを学びました。（中日新聞：令和7年6月14日付けの朝刊にも掲載されました。）



【生徒の感想】

- ・消費者のニーズに合わせて問題解決することは「不便や苦しさ」を「ありがとう」に変えることというお話がとても印象深く残った。
- ・浜松の技術が世界で活躍する選手の役に立っているということが、浜松市民として嬉しかった。
- ・この体験を通じて、思いやりのある社会づくりに貢献したいという気持ちが強まった。

🌻 思春期セミナー -6月17日（火）

6月17日（火）の1年生のLHRで思春期セミナーが開催されました。聖隷福祉事業団 産婦人科の入駒 麻希先生と、SRHケアクリニック静岡の今井 伸先生をお招きし、男女別に分かれて「性」について正しい知識を学びました。

セミナーでは、自分の体や性について理解を深めるだけでなく、主体性を持って意思決定することの重要性が強調されました。また、性の多様性についても触れ、参加した生徒はそれぞれの違いを認め合うことの大切さを学び、誰もが自分らしくいられる社会の実現に向けて考えるきっかけを得ました。

もし悩みや心配事があれば、信頼できる大人に相談しましょう。今回のセミナーが、皆さんが自分らしく、安心して学校生活を送るための一助となることを願っています。

【生徒の感想】

- ・普段、人に聞きづらいと感じることへの正しい知識が得られて良かった。
- ・今後自分の身に起こるかもしれない性のことについて、今のうちに知ることができて良かった。
- ・自分が後悔しないためにも、自分の行動に責任を持つよう心がけたい。



🌻 授業参観の御礼 -6月20日(金)5・6限-

6月20日（金）の5時限目、6時限目に授業参観を実施しました。

計174名(1学年88名、2学年53名、3学年33名)の保護者の皆様にご来校いただきました。

ご多用のところ、生徒の学校生活の様子を参観していただき、誠にありがとうございました。

いただいたご意見・ご感想につきましては、教職員で共有させていただき、今後の学校教育に生かしてまいります。

🌻校内英語スピーチコンテスト -6月20日(金)放課後-

緊張感が漂う中、9名の生徒がスピーチを披露しました。厳正な審査の結果、以下の通り入賞者が決定いたしました。各部の1位は9月中旬に行われる西部地区大会に出場します。

【一般の部】

👑 第1位 31HR 藤野 祐希

🥈 第2位 31HR 半場 琳佳

🥉 第3位 16HR 山下 春花

【帰国子女の部】

👑 第1位 36HR 小曾 花音



🌻HIPPYさんとの交流 -6月23日(月)-

来年70周年を迎えるにあたり、応援歌を制作するプロジェクトが進んでいます。その制作を依頼している、シンガーソングライターのHIPPYさんが来校しました。今回の来校は、生徒との交流を通して楽曲制作のヒントをもらいたいというHIPPYさんからの希望で実現したものです。

生徒たちは、大切にしている言葉や思いをたくさん伝えてくれました。HIPPYさんは、「4曲は作れるほどの言葉もらった!」と喜んでいました。応援歌の完成は、今年の12月末の予定です。素敵な応援歌ができることを期待しています。



3 学年教員からのメッセージ

前回通信での **2 学年**に引き続き、今号は“**3 学年**”担当の教員12名からのメッセージを掲載します。

([] 内所属教科 担当科目 / 担当部活)

***3 学年主任 川口 多加** [国語科] 担当：古典探究 / 演劇部

さまざまな場面で「昭和は遠くなりけり」と感じる昨今です。昔はあたりまえに身の回りにあったものが消え、生徒にとって見たことも聞いたこともないものになっています。火鉢やちゃぶ台はすでに消えかかっていますし、こたつやたんすが消えるのも時間の問題という気がします。物質的なものはさておき、目には見えないけれど残していきたいものがたくさんあります。芭蕉が「不易流行」を唱えたように、生徒たちには本質を見抜く力を磨いてほしいと感じています。

***31HR担任 清水 あす香** [英語科] 担当：英語コミュニケーションⅢ / 茶華道部

早いもので、ついこの間入学式を迎えたばかりだと思っていた生徒達が、卒業後の進路に向かって本腰を入れて動く夏を迎えました。聖星生として歩みを重ねてきた毎日を底力にして、希望進路の実現へと繋げていきましょう。一朝一夕では得られない、2年と1学期間のここでの貴重な経験や身につけた知識技術は強力な武器になります。全力でサポートします。よろしくお願いします。

***32HR担任 黒川竜伯** [国語科] 担当：文学国語・現代の国語 / 剣道部

1学期も終わりに近づき3年生にとって高校生活最後の夏休みがそこまでやってきています。この夏は今まで自分が頑張ってきたことが目に見える形で現れてくる時だと思います。勉強でも部活でも頑張ってきたことは必ず自分の糧となります。これから3年生全員が自分の希望する進路に進めるようサポートしていきたいと思います。残り少ない時間ですがよろしくお願いします。

***33HR担任 須山 紘末** [国語科] 担当：論理国語 / 放送部 / ダンス部

先日、3年生の生徒にとっては高校生活最後のベリタスプラザが行われました。生徒たち自身が楽しむのはもちろんのこと、協力し合って一つのことを成し遂げる充実感とともに、他部活の展示や発表を行う同級生の姿にも大きな刺激を受けていたように思います。

様々な行事等で「最後の」という言葉がつくことに寂しさを口にする生徒を目にします。最後だからこそ、一つひとつのことを大切にして、卒業に向けて悔いなく歩んでいけるようサポートしていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

***34HR担任 長山 洸太** [理科] 担当：化学基礎・化学 / バドミントン部

昨年に引き続き進学コース理系の担任をさせていただきます。
今年は受験の年ですが、学校生活最後の年でもあります。
何事にも全力で取り組み、悔いのない1年間にしてほしいと思っています。
また、受験がゴールではありません。卒業後も見据えて行動し、立派な人になってほしいと思っています。
向上心を高く持ち、メリハリのあるクラスになるように努めてまいりますので、1年間どうぞよろしくお願いいたします。

***35HR担任 川口 朋哉** [地歴/公民科] 担当：世界史探究・倫理/ 女子サッカー部

2年前、現3年生とともに浜松聖星高校へやってきました。1年前、現3年生と離れて3学年を担当しました。そして今年、この学年へ戻ってきました。2年前からパワーアップした姿を日々生徒から見せつけられるとともに、昨年度の3学年で得た矜持を生徒に見せているつもりです。

フランスの思想家ジャン＝ジャック＝ルソーは高校生という青年期について次のように述べています。

「わたしたちは、いわば、2回この世に生まれる。1回目は存在するために。2回目は生きるために。」

なぜこの高校3年生は勉強しなければいけないのでしょうか？その答えはこのルソーの言葉にあります。大学生とは、好きなことで生きる(もしくは見つける)期間だと思っています。「将来は海外で活躍したい」「良い企業に入ってお金を稼ぎたい」「日本語の研究をしたい」など、今多くの夢があるはずです。それらの夢を叶えるために、好きなことをして生きるために、一見無意味に思える勉強をやらなければならないのです。

高校3年間最後の年です。卒業後に理想の人生を送れるように、生徒の「第二の誕生」を全力でサポートしていきます。最後の1年間、よろしくお願いします。

***36HR担任 鈴木 瑤介** [数学科] 担当：数学III・数学B・数学C/数学同好会

昨年度から生徒とともに進級し、36HRの担任となりました。高校最終学年として生徒たちが充実した高校生活を送れるようサポートしていきます。また先日のPTA総会後のコース別懇談では3年生はこれまでの人生で一番苦勞する一年にさせていきたいとお伝えさせていただきました。三つ子の育児で苦勞は段階をおって味わっておくべきだと痛感したからです。生きていくうえで大きな試練となる機会はどなたにも必ず訪れると思いますが、それまでに大変な経験を積んでおけば、自分には乗り越えられる力があるという自信になります。その自信をつけるための経験と捉えて、この一年は壁を大きく設定して乗り越えてもらいたいと思います。

***37HR担任 片谷 陽一** [理科] 担当：化学・物理・物理基礎 / 軽音楽部

来る7/4 対Ys戦にて、リトグリによる始球式&ミニライブというまさに夢のコラボが実現します。これで今シーズンは思い残すことはありません。というわけで、この先は仕事に全力投球いたします。いよいよクラスは最後の1年ですが、すべての生徒がハッピーエンドで卒業できるよう全力サポートしていきます。

***副担任 児玉 美奈子** [国語科] 担当：言語文化・宗教 / 吹奏楽部

「未だ覚めず 池塘春草の夢 階前の梧葉 已に秋声」(春の日の夢がまだ覚めないうちに、階段の前の青桐の葉にはもう秋風が吹いている)「已に秋声」どころか、春から初夏を飛び越えて猛暑に突入。「秋はいつこ？」といたいほどに暑さが続く昨今です。年齢と共に人の性格も変わっていくように、地球も変化しつつあるようです。しかし、変化しないものもあるのが人の世です。冒頭の詩の前半は、いつの世でも真理です。「少年老い易く 学成り難し 一寸の光陰 軽んずべからず」

***副担任 土屋 敦** [保健体育科] 担当：保健・体育 / 陸上競技部

人には4つの命がある。1つ目は宿命、あなたが形となり魂の目的を持って生まれた命、時間・場所・親など満たされてしまったら変えることの出来ないもの、これが宿命。2つ目は運命、魂の目的を持って生まれた命を自ら選ぶことによって決められる命、年を追うごとに選択肢が広がっていく、運命は変えられる。3つ目は使命、運んだ場所で自らの命を使う。使い方で生き方も死に方も決まるのが使命。そして最後は3つ目の使命を自らの魂の目的に沿って使い続けた時この命は祝福されていると気づくこと。それを天命と呼ぶ。いま、自分はどこの命を生きているのだろうか。私達はどうか生きるか。この質問が自分の明日を変えてくれる。

＊副担任 鈴木 富美子 [英語科] 担当：英語コミュニケーションⅢ / グローバルイシュー研究部

1 学期も残りわずかですが、コロナ禍後に入学した3 年生が各々の得意分野を発揮しながら、様々な場面で助け合っている様子を目にする機会がありました。総力を上げて取り組む姿はエネルギーにあふれており「人は人との関わりの中で成長する」ことを改めて実感しています。大きな節目となる今年、変動の大きな社会でもしっかり自分の足で立ち、誰かのために役立てることのできる力を身につけるべく、自分の中にある良いものを磨き、最大限努力する一年にしてほしいと願っています。

＊副担任 佐藤 大介 [数学科] 担当：数学Ⅱ・数学B・数学探求 / バドミントン部・数学同好会

受験生に向けて書きます。夏休みは基礎を固める期間ではありません。基礎を用いて実力を向上させる期間です。基礎は今です。現在進行形です。夏休みに基礎を固めるとか言っている人は受験には間に合いません。早く自分と向き合って基礎練習を毎日徹底的にやり始めてください。



7 月の行事予定

1	火	期末試験	16	水	家庭学習日
2	水	期末試験 1年保護者対象進路ガイダンス(校外会場)	17	木	家庭学習日
3	木	期末試験 2年保護者対象進路ガイダンス(校外会場)	18	金	終業式
4	金	期末試験 Sr.高橋お別れの会 (11時～12時)	21	月	【海の日】
5	土	サタプロ④	22	火	成績不良追試 夏期補講(前期)
6	日	第1回英検2次	23	水	成績不良追試 夏期補講(前期)
7	月	[7限、課]	24	木	夏期補講(前期)
8	火	1年理数:外部講師実験講義(6限・LHR) [3課]	25	金	夏期補講(前期)
9	水	45分授業 学年集会(夏休みの諸注意)	27	日	夏のオープンスクール 夏期アメリカ研修(～8月10日)
10	木	45分授業 [7限・課]	28	月	夏期補講(前期)
11	金	45分授業 [情報Ⅱ (7・8限、3課)]	29	火	3年理数特進＋希望者: 第2回全統共通テスト模試文系科目
14	月	45分授業 [7限・課]	30	水	3年理数特進＋希望者: 第2回全統共通テスト模試理系科目
15	火	45分授業 1年:大学入試概要説明(LHR) [3課]	31	木	Google 事例校ツアー(希望者)

※7月22日(火)～25日(金)、28日(月)の5日間で希望者対象の前期夏期補講を実施します。開講科目は次の通りです。
3年生: 国語, 数学, 英語, 物理, 生物, 化学, 政治経済, 倫理, 世界史探究, 地理探究, 日本史探究の共通テスト対策
2年生: 数学, 国語, 英語, 化学基礎, 歴史総合
1年生: 英語, 数学, 国語

8月の行事予定

11	月	【山の日】	22	金	夏期補講（後期）
12	火	休校日	23	土	夏のオープンスクール
13	水	休校日	25	月	夏期補講（後期）
14	木	休校日	26	火	夏期補講（後期）
15	金	休校日	27	水	第2回全統記述模試（3年理数特進+希望者）
18	月	GSP（～8月22日）	28	木	職員会議
19	火	夏期補講（後期）	29	金	始業式 1・2年進路ガイダンス+LHR（2・3限） 3年通常授業（2・3限）午後授業なし
20	水	夏期補講（後期）	30	土	【1・2年登校日】到達度テスト
21	木	夏期補講（後期）			

※後期の夏期補講は3年生希望者対象です。

開講科目は次の通りです。3年生: 古文, 数学Z, 数学Y, 英語, 化学, 物理, 生物, 日本史, 世界史



浜松聖星高等学校

TEL：(053)454-5376 FAX：(053)453-4719 <https://hamamatsu-seisei.jp/>



公式Instagramも随時更新しております。ぜひご覧ください！